

<農業振興・商工振興>

1 農産物ブランド育成に向けたPR活動 591万円

鎌ヶ谷産農産物のブランド化に意欲的な農業事業者に対して、農産物認定農家や農産物認定生産者団体の認定を推進します。



2 企業誘致基本計画の推進 509万円

鎌ヶ谷市企業誘致基本計画に基づき、プロジェクトマネージャーを活用して、企業や関係機関への訪問・交渉、誘致企業の審査など、企業誘致に係る各種取り組みを行います。

<スポーツを楽しめる街づくり>

1 北海道日本ハムファイターズ連携強化イベントの開催 650万円

北海道日本ハムファイターズの選手などを講師に迎えて実施する野球教室や選手とファンとの交流会を開催します。



<東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への取り組み>

1 オリンピック・パラリンピック聖火リレー関係 1,052万円

7月4日(土)のオリンピック聖火リレーで、セレモニー会場・救護所の設置を行い、オリンピック機運を高めるための啓発物資を作成します。また、8月19日(水)にパラリンピックの採火式(鎌ヶ谷市の火)を実施します。また、千葉県が購入した「学校連携観戦チケット」1,520枚を活用して、市内の小中学生の子どもたちがパラリンピックのゴールボールを観戦してきます。

→ 令和元年9月会議の一般質問で要望しました。

II 令和元年度3月補正予算が成立しました。

1 【新規事業】 小中学校に高速大容量の通信ネットワークを整備 3億4,758万円

国の「GIGAスクール構想」に対応するため、小中学校に教育ICT環境を実現するため、第一弾として、高速大容量通信ネットワークを整備していきます。

宗川よういちの意見!

令和2年度当初予算は、令和2年度が後期基本計画の最終年度となることから、後期基本計画に定める目指す姿や目標達成のための事業への重点化を図り、メリハリのある予算となっています。さて、議会では大規模災害発生時にすみやかに対応するために「危機管理対応マニュアル」を作成しました。折しも官民が一体となって新型コロナウイルス感染症の対策をしている状況です。

3月3日の議会運営委員会では「一般質問は議員の大切な権利」という意見があったという新聞報道がありました。実際、委員会では、どのような議論がなされたのでしょうか?

私は、このような状況下では新型コロナウイルス感染症への危機管理、そして何よりもその時々の市民生活に何が優先されるべきなのか、何が重要なのか、しっかりと見極めながら今後も現実的な議会对応をしてまいりたいと考えております。

好きです!このまち かまがや!

鎌ヶ谷市議会議員

そ う か わ

つなげよう!
~未来のふるさと、かまがやへ~

宗川よういち

宗川よういち事務所 〒273-0122 鎌ヶ谷市東初富3-8-47
TEL・FAX 047-412-2189
E-Mail sohkawa-yohichi@jcom.zaq.ne.jp

3月会議は代表質疑と3つの常任委員会、さらに予算特別委員会で令和2年度当初予算案を慎重に審査して、各議員が行う一般質問を残すのみとなりましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に対し、議会自ら感染症の予防・拡大防止を図っていく姿勢を明らかにしていくべきとし、一般質問を中止して3月6日にすべての議案を可決して閉会いたしました。

私も「新型コロナウイルスなどの感染症対策について」を一般質問として予定していましたが、予算特別委員会で市の新型コロナウイルス対策についての状況と、これからの対応をしっかりと確認することができました。と同時に全国で感染が拡がり始めた状況下では、市民生活への影響を最大限回避するために一刻でも早く関係職員が新型コロナウイルス対策に専念していくべきであると考えました。

今回は、このような経緯により一般質問がありませんでしたので、令和2年度当初予算について、地域みなさんに直結した内容に絞って、ご報告いたします。

ぜひ、市民の皆様のご意見をお聞かせください。どうぞよろしくお願いいたします。

そうかわ 宗川よういち

そうかわ 宗川よういち プロフィール

- 昭和32年9月 東京都葛飾区新小岩に生まれる
- 昭和51年3月 千葉県立国分高校卒業
- 昭和56年3月 中央大学理工学部卒業
- 昭和56年4月~ 日立プラント建設(株) ((株)日立製作所と合併)
- 昭和59年4月~ 鎌ヶ谷市役所入庁
- 平成30年3月 鎌ヶ谷市役所を定年退職

鎌ヶ谷市東初富3丁目在住

- 鎌ヶ谷市青少年相談員 第10~13期
- 初富小学校おとうちゃんの会
- 中央大学白葉会 特別会員

家族 妻、娘2人、息子2人の6人家族

趣味 映画鑑賞、山登り、釣り

好きな言葉 一期一会、ありがとう



I 令和2年度当初予算が成立しました。

一般会計352億円、過去最高額 (前年度比4%増)

当初予算の特徴 令和2年度当初予算は、「子どもからお年寄りまでずっと笑顔でいられる街」を実現するため、3つの大きな柱を建てて重点化を図った予算となっています。特に子育て世代や高齢者世代への支援などの扶助費が約95億円計上されています。

また、昨年の台風などの被害状況を踏まえ、準用河川二和川の整備や地域排水整備事業などの治水対策の強化、災害対策本部を設置することとなる市庁舎の非常用発電機の改修や避難所における新たな防災対策用品の配備など災害対策の強化を図っています。

<地震・災害に強い街づくりに向けた取り組み>

1 【新規事業】 非常用発電機改修工事や実施設計の実施 8,550万円

大規模災害時に災害対策本部を設置する市庁舎の非常用発電機の改修(72時間稼働)を行います。また、福祉避難所である社会福祉センターの非常用発電機設置工事に向けた設計を行います。

2 【新規事業】 防犯灯管理の市への移行・LED化の整備 4,828万円

市内の防犯灯を自治会等の防犯灯管理団体から、リース方式により市の管理に一括移管し、団体等の負担軽減と事務の効率化を図るもので、来年度は蛍光灯・水銀灯をLED防犯灯に切り替える工事を行います。

3 【新規事業】 避難所における防災対策用品の購入 591万円

避難所で使う防災対策用品(ファミリールーム、アルファ米、防災ボックス、携帯・スマートフォン用充電タップ、車いす対応トイレ)を配備します。

4 準用河川二和川のバイパス整備・護岸改修工事の実施 4億167万円

浸水被害の軽減を図るため、準用河川二和川のバイパス整備のための用地取得(馬込沢地区)4件と護岸改修工事(鎌ヶ谷保育園付近)を引き続き行います。

5 自治会集会所の改修等の助成 2,516万円

地域活動や地域の防災活動拠点の整備を図るため、自治会集会所の新築・解体・改修等に係る費用の一部を助成するものです。今年度は、三井鎌ヶ谷自治会の集会所の解体・新築などに助成金を支出します。

<市民サービスの向上に向けた取り組み>

1 【新規事業】 ごみのふれあい収集の実施 681万円

ごみを自らゴミステーションに出すことが困難で、他の方から協力を得られない高齢者や障がい者等に対し、安否確認も行うごみの個別収集を実施します。通常のごみ袋を袋ごと「ふれあい収集専用の袋」に入れて、燃やすごみは週2回、その他のごみは月2回、指定された日に玄関前などに出して、収集業者が個別に収集します。(令和2年10月1日から実施予定 対象者は別途通知)

2 公共施設への公衆用無線LAN(Wi-Fi)の設置 544万円

市民の利便性の向上と災害時の情報収集を可能とするため、生涯学習推進センター、公民館、コミュニティセンターなどの11の公共施設にWi-Fi環境を整備します。

<子育て世代にやさしい街づくりに向けた取り組み>

1 【新規事業】 (仮称) 東部地区児童センターの整備 1億4,795万円

市内6つのコミュニティエリアのうち、唯一、児童館が整備されていない東部地区に児童館を整備するため、基本設計や用地取得などを行います。開設は令和5年度を目指しています。

2 【新規事業】 ロタウイルス予防接種の実施 1,276万円

ロタウイルス感染症は、乳幼児に多い急性胃腸炎を引き起こす感染症で2~3月にかけて多く発生します。令和2年10月から定期接種化されるロタウイルス予防接種を同年8月生まれ以降の乳児を対象に行っていきます。

3 【新規事業】 保育園等の園外活動道路の安全対策工事の実施 150万円

お散歩コースの交通路安全点検に基づき、保育園児の園外活動を安全に行うことができるよう、お散歩コースとなる道路や交差点など18箇所に交差点の車止め、ガードレールの設置、歩道のカラー化などの安全対策工事を行います。



令和元年6月会議の一般質問で要望しました。

<学校教育の充実・教育環境の整備に向けた取り組み>

1 小・中学校施設の改修を実施 5億7,366万円

学校施設の維持保全、教育環境の向上と学校の安全を図るため、トイレの改修のほか、東部小学校の外壁屋上の改修、西部小学校のプール改修などを行います。

2 【新規事業】 小・中学校に大型扇風機を設置 199万円

小・中学校の体育館や武道館に、夏季の暑さ対策等として大型扇風機を設置します。



大型扇風機/ソーラ

<都市基盤整備に向けた取り組み>

1 新京成線連続立体交差事業の推進 2億1,273万円

令和元年度に全線高架運行を開始しましたが、引き続き仮線の撤去や関連側道の整備に向けた工事を行います。



2 新鎌ヶ谷西側の都市計画道路の整備 1億2,088万円

新鎌ヶ谷地区(鎌ヶ谷総合病院付近)から県道千葉鎌ヶ谷松戸線の貝殻山公園入口付近を結ぶ延長約400mの都市計画道路を整備するため、引き続き用地の購入を行います。

3 【新規事業】 都市計画マスタープランの策定に向けた調査の実施 1,020万円

本市の将来の都市づくりの基本的な方向性や具体的な都市計画の整備等の方針を定めた「都市計画マスタープラン」は平成14年度に策定されてから概ね20年が経過することから、新たな「都市計画マスタープラン」の策定に向けて土地利用や現状の課題の整理など必要な調査を行います。

4 【新規事業】 新鎌ヶ谷西側地区の基本構想策定に向けた基礎調査 700万円

新京成線連続立体事業の高架化が完了し、北千葉道路のインターチェンジの配置などの概略計画が示されるなど、新鎌ヶ谷駅周辺地区に大きな変化が生じていることから、新鎌ヶ谷駅西側地区(市街化調整区域)の土地利用のあり方を示す基本構想を策定するための基礎調査を行います。